

令和2年度
千曲市教育委員会事務の点検及び評価報告書
(令和元年度実績)

千 曲 市 教 育 委 員 会

目 次

1	はじめに	1
2	実施の方法	2
3	評価シート(主要な施策の評価に関する説明書)	4
4	成果指標	20
5	外部評価での意見・提言とそれに対する考え	22
6	点検及び評価を受けて	24
7	資 料	
	教育長・教育委員	25
	教育委員会基本方針	25
	令和元年度教育委員会議及び議決案件一覧	28
	教育委員会事務分掌	31

1 はじめに

平成 20 年 4 月から、教育委員会は地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 26 条に基づき、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について毎年点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成することとなりました。

点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされており、千曲市では千曲市教育振興審議会による外部評価を加え、点検及び評価を行うこととしています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律【抜粋】

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

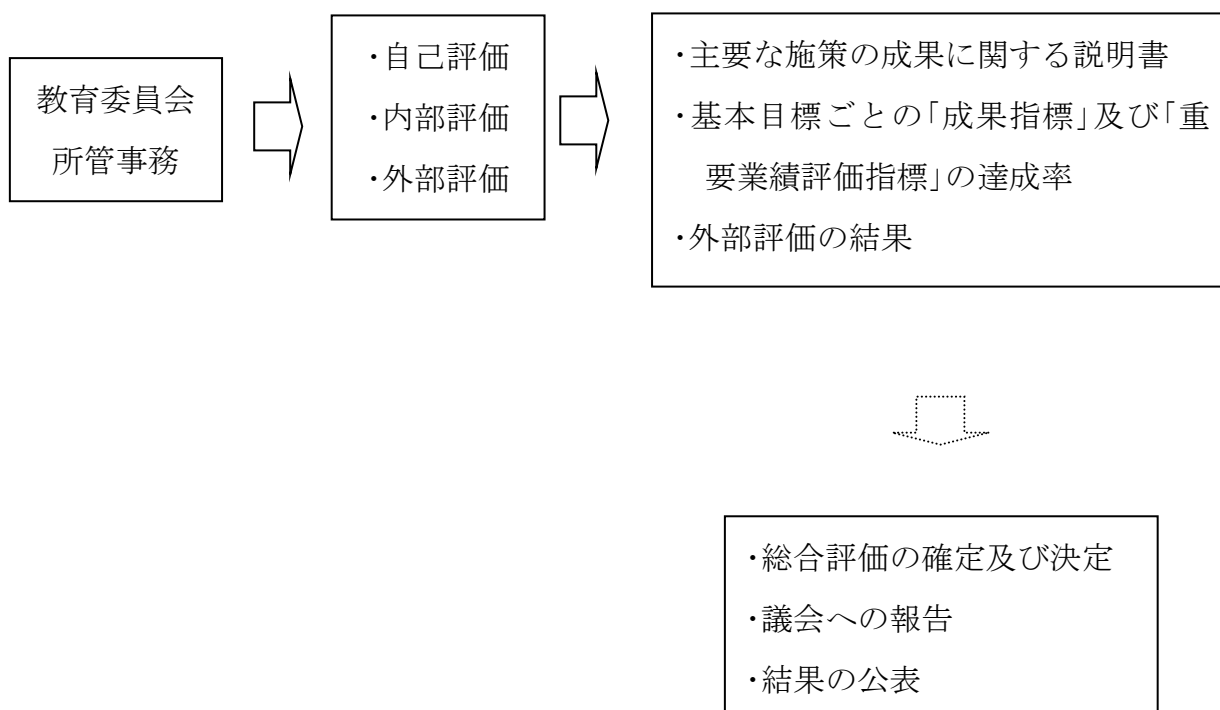
2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 実施の方法

(1) 点検及び評価の方法と手順

点検及び評価の対象は、教育委員会の権限に属する事務のうち、前年度に実施した主要施策並びに第二次千曲市総合計画「成果指標」及び千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略「重要業績評価指標（KPI）」の対象事業とします。

- ① 担当課長は、「主要な施策の成果に関する説明書」及び「成果指標」等の内容を踏まえて、**自己評価**をします。
- ② 教育部で自己評価を検証し、主要な施策の成果について**内部評価**をします。
- ③ 千曲市教育振興審議会が、「主要な施策の成果に関する説明書」により、**外部評価**をします。
- ④ 教育委員会において「担当課の評価」及び「外部評価委員会の評価」を踏まえて**総合評価**の確定及び決定をします。



(2) 千曲市教育振興審議会委員

氏名	役職等	備考
宮崎 樹夫	【会長】信州大学教育学部長	学識経験者
浅井 かよ子	千曲市校長会 会長	東小学校長
小池 隆	中学校長 代表	戸倉上山田中学校長
矢島 広幸	【幹事】更埴PTA連合会 副会長	PTA代表
北島 広三	更埴PTA連合会 副会長	PTA代表
中山 洋一	千曲市公民館運営協議会 会長	生涯学習推進団体
寺澤 和治	特定非営利活動法人 千曲市スポーツ協会 会長	スポーツ振興団体
亀山 正明	千曲市文化芸術協会 会長	文化振興団体
久保田 英雄	元県生涯学習文化財課指導主事	歴史文化学識経験者
君島 一字	【副会長】一般公募	公募
滝沢 祐子	一般公募	公募
田島 仁	【幹事】一般公募	公募

3 評価シート(主要な施策の評価に関する説明書)

事業名	①部活動指導員設置事業	担当課名	教育総務課
-----	-------------	------	-------

教育振興基本計画 基本目標 I 施策 1-1

事業費	主要な施策の成果等																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="text-align: right;">2,811,330</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">1,085,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">1,705,600</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">20,730</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			2,811,330	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	1,085,000	賃金	1,705,600	報償費		旅費	20,730	需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 中学校の部活動指導の充実と教員の負担軽減を図ることを目的に、部活動の顧問を行う「部活動指導員」を配置することにより、働き方改革につなげるため実施した。</p> <p>【実績】 屋代中学校にソフトテニス部(年間312時間) 埴生中学校にバレーボール部(年間312時間) 戸倉上山田中学校に剣道部と陸上部(年間312時間)の部活動指導員を配置した。</p> <p>【成果等】 「部活動指導員」は、教員に代わって実技の指導や学校外での活動(大会等)の引率を行うことができることにした。これにより、3年生を受け持っていた先生からは、「部活動指導員に指導していただいている時間を利用し、進路業務の仕事を進めることができた。」また、指導をうけた部員からは、「専門的な指導を受けることができ、技術や戦術の面で力を伸ばすことだできた。」と報告を受けた。</p> <p>時間削減実績</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>屋代中</td> <td style="text-align: right;">7時間30分</td> </tr> <tr> <td>埴生中</td> <td style="text-align: right;">167時間50分</td> </tr> <tr> <td>戸上中(剣道部)</td> <td style="text-align: right;">172時間</td> </tr> <tr> <td>戸上中(陸上部)</td> <td style="text-align: right;">38時間</td> </tr> </table> <p>【今後の方向性】 各中学校1名を基本にスタートしたが、今後は増やしていきたいと考えている。(令和2年度は、更埴西中学校にバレーボール部の部活動指導員を配置する。)そのような中で、夕方4時からと土日を責任もって指導にあたる人材がいるかが、最大の課題である。</p>	屋代中	7時間30分	埴生中	167時間50分	戸上中(剣道部)	172時間	戸上中(陸上部)	38時間
決算額(円)																																																	
	2,811,330																																																
節別内訳(円)																																																	
報酬																																																	
給料、職員手当等	1,085,000																																																
賃金	1,705,600																																																
報償費																																																	
旅費	20,730																																																
需用費																																																	
役務費																																																	
委託料																																																	
使用料及び賃借料																																																	
工事請負費																																																	
原材料費																																																	
公有財産購入費																																																	
備品購入費																																																	
負担金、補助及び交付金																																																	
扶助費																																																	
補償、補填及び賠償金																																																	
公課費																																																	
屋代中	7時間30分																																																
埴生中	167時間50分																																																
戸上中(剣道部)	172時間																																																
戸上中(陸上部)	38時間																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td style="text-align: right;">298,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">2,513,330</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金	298,000	地方債		その他		一般財源	2,513,330																																					
財源内訳(円)																																																	
国庫支出金																																																	
県支出金	298,000																																																
地方債																																																	
その他																																																	
一般財源	2,513,330																																																

事業名	②外国語指導助手招致事業	担当課名	教育総務課
-----	--------------	------	-------

基本目標 I 施策 1-1

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11,179,085</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>9,519,600</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,627,500</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>31,985</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額 (円)		11,179,085		節別内訳 (円)		報酬	9,519,600	給料、職員手当等	1,627,500	賃金		報償費		旅費	31,985	需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 令和2年度から新学習指導要領が全面実施となる小学校での外国語教育に伴い、早めに慣れ親しむことを目的に実施した。</p> <p>【実績】 1名だったALTを平成30年度から2名増員し、3名体制で外国語教育を実施している。 これにより、千曲市内全小学校の全ての学校で、共同授業の回数が、5・6年生が年30回、3・4年生が年10回、1・2年生が3回と厚みを増すことができた。</p> <p>【成果等】 小学校教員の多くは大学の教員養成課程において外国語指導を学んでいないため、英語の指導に不安を抱く人がいる。そのためALTとチームティーチングを行うことにより、教員の負担の軽減とスムーズな英語学習の導入を実現している。 また、小学校入学後における外国語教育への導入を図るため、市内保育園へ年2回程度ALTを派遣し、園児がALTと一緒に歌ったり踊ったりする活動を行った。 これにより、スムーズに外国語教育に入ることができている。</p> <p>保育園へのアンケート結果 (回答 12園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児や先生にとって楽しかった 12園/ ・レベル 適切 11園、やや難しい 1園 <p>【今後の方向性】 今後、どこの市町村でもALTの増員を検討している中で、人材の確保が課題となる。 また、ALTの増員とともに、担任の授業向上のための研修体制を充実させ、外国語教育向上につなげていく必要がある。 なお、ALTの保育園への派遣も、今後増やしていきたいと考えている。</p>
決算額 (円)																																										
11,179,085																																										
節別内訳 (円)																																										
報酬	9,519,600																																									
給料、職員手当等	1,627,500																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費	31,985																																									
需用費																																										
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>11,179,085</td> </tr> </table>		財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	11,179,085																													
財源内訳 (円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	11,179,085																																									

事業名	③小中学校空調設備設置事業	担当課名	教育総務課
-----	---------------	------	-------

基本目標 I 施策 1-1

事業費	主要な施策の成果等																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">701,723,808</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">4,882,500</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">12,895,600</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">683,945,708</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		701,723,808		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	4,882,500	賃金		報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	12,895,600	使用料及び賃借料		工事請負費	683,945,708	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 小中学校の各教室での暑さ対策、熱中症対策として、国の臨時交付金（平成 30 年度ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金）を利用し、エアコンの設置を行い、夏場における学校での学習環境、生活環境の改善を図る。</p> <p>【実績】 市内各小中学校のすべての普通教室と特別教室の一部へのエアコンの設置工事を令和元年 10 月末までに完了した。 市内 9 小学校に合計 139 台 （普通教室 128 台、特別教室 11 台） 市内 4 中学校に合計 75 台 （普通教室 55 台、特別教室 20 台）</p> <p>【成果等】 昨年 9 月から一部の学校で使用を開始し、令和 2 年度から本格稼働となるが、エアコンが整備されたことにより、学校環境衛生基準に定められた室温 28 度以下を維持でき、児童・生徒が授業に集中できる環境を整えることができた。</p> <p>【今後の方向性】 エアコンの使用による電気料金の高騰が懸念されるため、適切な使用方法について研究を続け、学校へ指導を行っていく。3 年に一度の業者による法定点検に併せた時期のフィルター清掃のほか、学校による適正な設備管理を行う。 また、毎年のクラス数の変動や教室の使用状況を調査し、必要に応じて追加設置を検討する。</p>
決算額 (円)																																									
701,723,808																																									
節別内訳 (円)																																									
報酬																																									
給料、職員手当等	4,882,500																																								
賃金																																									
報償費																																									
旅費																																									
需用費																																									
役務費																																									
委託料	12,895,600																																								
使用料及び賃借料																																									
工事請負費	683,945,708																																								
原材料費																																									
公有財産購入費																																									
備品購入費																																									
負担金、補助及び交付金																																									
扶助費																																									
補償、補填及び賠償金																																									
公課費																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">131,201,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td style="text-align: right;">465,800,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">104,722,808</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	131,201,000	県支出金		地方債	465,800,000	その他		一般財源	104,722,808																													
財源内訳 (円)																																									
国庫支出金	131,201,000																																								
県支出金																																									
地方債	465,800,000																																								
その他																																									
一般財源	104,722,808																																								

事業名	④2020 東京オリパラホストタウン関連事業	担当課名	生涯学習課
-----	------------------------	------	-------

基本目標 I 施策 2-1

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,702,280</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,712,500</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>445,000</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>330,600</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,114,180</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		4,702,280		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,712,500	賃金		報償費	445,000	旅費	330,600	需用費	1,114,180	役務費		委託料		使用料及び賃借料	100,000	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 2020 東京オリパラ競技大会を契機に、ホストタウンとしてハンガリーとの交流を深め、市民の国際感覚を涵養し、観光地としてのインバウンドへの対応力を高め、かつ海外の豊かな文化・芸術を享受し、市民が住んでいる地域に誇りがもてるような運営に努める。</p> <p>【実績】 7月12日「魅惑の音楽と写真でつづるハンガリーの夕べ」更埴文化会館小ホール 参加者 50名 7月13日「世界に羽ばたく若き音楽家によるコンサート」戸倉創造館 参加者 200名 8月20日ハンガリー人形劇「キップコップとティップトップ」戸倉創造館 参加者 100名 9月1日 ハンガリー料理教室 戸倉創造館調理室 参加者 20名 10月6日「ハンガリーワイン&音楽の夕べ2019」共催：千曲市ハンガリー友好協会 上山田文化会館 参加者 80名 11月23日ハンガリー映画「心と体と」上映会 上山田文化会館 参加者 90名 ほか、ホストタウン事業等の情報収集やハンガリー卓球代表選手団の事前合宿、オリパラ期間中のコミュニティライブサイト等の準備を行ってきた。</p> <p>【成果等】 ハンガリーの様々な文化に触れることで、真の友人としての相互理解をより深めることができた。 また、サウジアラビアの卓球ナショナルチームの合宿を受け入れたことで、トップアスリートと市民との交流方法に関する貴重な経験をすることができた。</p> <p>【今後の方向性】 ヨーロッパ圏からのインバウンド観光のみでなく、国内外のトップアスリートの合宿地として練習場、宿泊場所、移動手段などを提供するスポーツツーリズム推進のための環境整備を進める。 市民と共にハンガリーとの文化・芸術分野の交流や人的、経済的な交流も進めていく。</p>
決算額(円)																																										
4,702,280																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	2,712,500																																									
賃金																																										
報償費	445,000																																									
旅費	330,600																																									
需用費	1,114,180																																									
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料	100,000																																									
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,702,280</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	4,702,280																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	4,702,280																																									

事業名	⑤生涯学習基本構想・基本計画推進事業	担当課名	生涯学習課
-----	--------------------	------	-------

基本目標 I 施策3-1、施策3-2

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">34,806,648</td> </tr> <tr> <th colspan="2">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>11,012,750</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>1,107,120</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>7,081,070</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>45,200</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>847,544</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>159,696</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>14,400,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>153,268</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		34,806,648		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	11,012,750	賃金	1,107,120	報償費	7,081,070	旅費	45,200	需用費	847,544	役務費	159,696	委託料	14,400,000	使用料及び賃借料	153,268	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 市民の「学ぶ力」を引き出し、生涯学習を通じた交流を進めることで、さまざまな成果を生み出し、それにより生まれた成果を地域社会に還元していく。</p> <p>【実績】 青少年を対象とした体験や知識習得の場の提供を156回実施し、延3,485人が参加した。 成人を対象とした知識習得と人との交流の場の提供として695回の講座を実施し、延13,745人が参加した。 外国人を対象とした言葉の学習と日本の習慣の知識習得の日本語教室を32回実施し、延130人が参加した。 指定管理者制度によるIT関連講習会を133回実施し、延1,598人が参加した。</p> <p>【成果等】 学びとしてのメニューに社会変化や時代に合わせたものを取り入れたことにより、市民の学ぶ意識が高まった。 また、人と人がつながることにより学ぶ仲間が増え、新しいアイデアが生まれ、今後の生涯学習の推進へつながった。 しかしながら、新型コロナウイルスの影響により2月以降開催が中止となった講座等があり、昨年度と比較すると19講座減、参加者1,374人の減となった。</p> <p>【今後の方向性】 新しい生活様式により、学びの場のスタイルを変えることが必要であり、第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画において目標としている各項目の実践形式を確立し、引き続き市民の「学ぶ力」を引き出していく。</p>
決算額(円)																																										
34,806,648																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	11,012,750																																									
賃金	1,107,120																																									
報償費	7,081,070																																									
旅費	45,200																																									
需用費	847,544																																									
役務費	159,696																																									
委託料	14,400,000																																									
使用料及び賃借料	153,268																																									
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>406,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,168,500</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>32,232,148</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金	406,000	地方債		その他	2,168,500	一般財源	32,232,148																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金	406,000																																									
地方債																																										
その他	2,168,500																																									
一般財源	32,232,148																																									

事業名	⑥第23回千曲市太鼓フェスティバル	担当課名	文化課
-----	-------------------	------	-----

基本目標 I 施策2-3

事業費	主要な施策の成果等																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="text-align: right;">347,615</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">270,800</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">67,836</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">8,979</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			347,615	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	270,800	賃金		報償費		旅費		需用費	67,836	役務費		委託料	8,979	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 市内で活動する和太鼓演奏団体を中心としたフェスティバルを実施することにより、市民に伝統音楽に触れる機会を提供するとともに参加団体の活性化、伝統文化の振興を図る。</p> <p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 開催日 令和元年12月1日(日) 会場 上山田文化会館 ホール 参加団体 6団体(市内5団体、市外1団体) 来場者 342人 <p>【成果等】 第23回まで開催できていることは成果と言える。入場者数は前年度の288人からわずかではあるが増加した。令和元年度東日本台風により被災し事業の中止が多い中で、「みんなを元気にしたい」という目的で開催できたことは良かったのではないかと。</p> <p>【今後の方向性】 今後も継続していくことが大切であると考えている。楽しく開催することを目的とするのか、日頃の練習の集大成として高度な演奏の発表の場とするのか、両方を目指した場とするのかは今後の検討課題。 参加団体、来場者ともにいかに増やしていくかについても検討の必要性がある。</p>
決算額(円)																																									
	347,615																																								
節別内訳(円)																																									
報酬																																									
給料、職員手当等	270,800																																								
賃金																																									
報償費																																									
旅費																																									
需用費	67,836																																								
役務費																																									
委託料	8,979																																								
使用料及び賃借料																																									
工事請負費																																									
原材料費																																									
公有財産購入費																																									
備品購入費																																									
負担金、補助及び交付金																																									
扶助費																																									
補償、補填及び賠償金																																									
公課費																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">347,615</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	347,615																													
財源内訳(円)																																									
国庫支出金																																									
県支出金																																									
地方債																																									
その他																																									
一般財源	347,615																																								

事業名	⑦越ちひろ展 ミライノ色 ミライノ光 ーまちじゅうが美術館ー	担当課名	文化課
-----	-----------------------------------	------	-----

基本目標 I 施策2-3

事業費	主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">9,479,655</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>44,500</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,627,500</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>688,500</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>78,300</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>7,011,745</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>29,110</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		9,479,655		節別内訳(円)		報酬	44,500	給料、職員手当等	1,627,500	賃金		報償費		旅費		需用費	688,500	役務費	78,300	委託料	7,011,745	使用料及び賃借料	29,110	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 千曲市出身の現代美術作家越ちひろ氏の作品展覧会、ミュージシャンとの共演によるライブペイントを更埴文化会館で開催。アートまちかど、屋代駅市民ギャラリーでの展示、市民との交流イベントを開催し、郷土の芸術家（アーティスト）及び市民の活躍・発展へとつなげる。</p> <p>【実績】</p> <p>① 更埴文化会館</p> <ul style="list-style-type: none"> 小ホール「新作展示」「公開制作」9/1～9/29 入場者：2,367人 大ホール「ミュージシャンとのコラボライブペインティング」9/1 入場者：330人 <p>② アートまちかど</p> <p>「代表作品展示&ファッションブランド発表」9/1～10/31 入場者：1,801人</p> <p>③ 屋代駅市民ギャラリー</p> <p>「参加型作品展示」10/1～26 入場者：1,154人</p> <p>収入：1,624,696円</p> <ul style="list-style-type: none"> ライブペインティング 195,960円 展覧会パスポート 1,196,470円 物販収入 138,460円 委託販売手数料 93,806円 <p>【成果等】 更埴文化会館で初めて有料の展覧会(美術展)を開催した。(株)長野放送との連携した企画展開や展覧会独自のホームページを作成する等新たな試みも実施した。これまでの舞台観覧者だけでなく、美術鑑賞による集客をもたらした。商工会議所を中心とした実行委員会が開催する事業との2本柱で事業展開できたことは今までにない成果である。</p> <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 規模の大小は別として、今後も地元出身の芸術家を取り上げた企画を継続的に開催していきたい。 美術の振興拠点としての文化会館の利用、他施設との共同展示など考えていきたい。 企画展開、宣伝等委託、料金設定等大きい事業を展開することにより学んだことも多くあり、今後の参考としたい。
決算額(円)																																									
9,479,655																																									
節別内訳(円)																																									
報酬	44,500																																								
給料、職員手当等	1,627,500																																								
賃金																																									
報償費																																									
旅費																																									
需用費	688,500																																								
役務費	78,300																																								
委託料	7,011,745																																								
使用料及び賃借料	29,110																																								
工事請負費																																									
原材料費																																									
公有財産購入費																																									
備品購入費																																									
負担金、補助及び交付金																																									
扶助費																																									
補償、補填及び賠償金																																									
公課費																																									
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,624,696</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,854,959</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	1,624,696	一般財源	7,854,959																													
財源内訳(円)																																									
国庫支出金																																									
県支出金																																									
地方債																																									
その他	1,624,696																																								
一般財源	7,854,959																																								

事業名	⑧松田家資料整備事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	------------	------	-----------

基本目標 II 施策 1-1

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">41,226,037</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,425,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>514,222</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>89,389</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>15,146,372</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>450,494</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>19,360,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>240,560</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		41,226,037		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	5,425,000	賃金		報償費		旅費		需用費	514,222	役務費	89,389	委託料	15,146,372	使用料及び賃借料	450,494	工事請負費	19,360,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	240,560	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 千曲市歴史的風致維持向上計画に基づき、八幡地区の活性化を図るため、県史跡等に指定されている松田家の整備を行なう。 武水別神社神主 松田家の建物を整備し、史料を広く公開し、活用を図る。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 街なみ環境整備事業として、松田家大門塀等修理工事を実施した。 平成29年9月の火災で焼損した、松田家主屋等の再整備に向け、現況調査を実施し、実施設計に着手した。 今後の修理工事のため、仮設通路設置工事を実施した。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 松田家大門の修理工事の実施により、八幡地区の街なみ環境の整備に寄与した。 火災からの再整備を実施するための、準備工事を実施した。 火災により中断していた、八幡地区の街なみ環境整備事業が再開できた。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 松田家主屋等の再整備を実施し、令和4年度の一般公開を目指す。 実施設計の中で工事費の圧縮を図り、火災保険の範囲内で再整備を行なう。 一般公開に向けて、施設の展示計画や維持管理の方法を検討する。
決算額(円)																																										
41,226,037																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	5,425,000																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費	514,222																																									
役務費	89,389																																									
委託料	15,146,372																																									
使用料及び賃借料	450,494																																									
工事請負費	19,360,000																																									
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金	240,560																																									
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>7,890,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>6,900,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>26,436,037</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金	7,890,000	県支出金		地方債	6,900,000	その他		一般財源	26,436,037																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金	7,890,000																																									
県支出金																																										
地方債	6,900,000																																									
その他																																										
一般財源	26,436,037																																									

事業名	⑨稲荷山重要伝統的建造物群保存地区 保存事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	---------------------------	------	-----------

基本目標 II 施策 1-1

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">13,561,650</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、 職員手当等</td> <td>5,425,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>218,690</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>110,000</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び 賃借料</td> <td>903,000</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産 購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助 及び交付金</td> <td>6,595,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填 及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額 (円)		13,561,650		節別内訳 (円)		報酬		給料、 職員手当等	5,425,000	賃金		報償費	10,000	旅費	218,690	需用費	110,000	役務費		委託料	300,000	使用料及び 賃借料	903,000	工事請負費		原材料費		公有財産 購入費		備品購入費		負担金、補助 及び交付金	6,595,000	扶助費		補償、補填 及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要伝統的建造物群保存地区に選定された、稲荷山の伝統的な建造物の修理事業に補助を行ない、環境整備を図る。 稲荷山地区の活性化の核となる、整備計画の策定及び施設の整備を実施する。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝統的建造物 1 件の修理事業に補助を行なった。 環境整備のため、非伝統的建造物 1 件の修景事業に補助を行なった。 東京芸術大学に依頼し、地区内の建造物 2 件の調査を実施した。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 修理事業の実施により、伝統的建造物が本来の姿を取り戻すことができた。 稲荷山地区活性化の中心施設を予定している「鍵の手」土地の賃貸借契約を締結した。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後も伝統的建造物の修理を進め、重伝建地区の保存事業を進めて行く。 稲荷山地区活性化のためのマスタープランを令和 2、3 年度の 2 か年で策定する。 「しんきん跡地」、「鍵の手」の整備について、マスタープランに位置付けると共に、関係機関と調整を図る。
決算額 (円)																																										
13,561,650																																										
節別内訳 (円)																																										
報酬																																										
給料、 職員手当等	5,425,000																																									
賃金																																										
報償費	10,000																																									
旅費	218,690																																									
需用費	110,000																																									
役務費																																										
委託料	300,000																																									
使用料及び 賃借料	903,000																																									
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産 購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助 及び交付金	6,595,000																																									
扶助費																																										
補償、補填 及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>3,277,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>196,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>10,088,690</td> </tr> </table>		財源内訳 (円)		国庫支出金	3,277,000	県支出金	196,000	地方債		その他		一般財源	10,088,690																													
財源内訳 (円)																																										
国庫支出金	3,277,000																																									
県支出金	196,000																																									
地方債																																										
その他																																										
一般財源	10,088,690																																									

事業名	⑩日本遺産認定に向けた取組み	担当課名	歴史文化財センター
-----	----------------	------	-----------

基本目標 II 施策 1-2

事業費	主要な施策の成果等																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">3,318,580</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">3,255,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">26,620</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">36,960</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		3,318,580		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	3,255,000	賃金		報償費	26,620	旅費	36,960	需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本遺産の認定を受け、地域の文化財を活用した観光振興を行い、地域の活性化を図る。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年 1 月に 3 回目の申請を行なったが、認定とならなかった。 4 回目の申請にあたり、文化財、観光関係の有識者からの意見聴取を行った。 令和 2 年 1 月、「月の都 千曲」のタイトルで申請を行った。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和 2 年 6 月 19 日に「月の都 千曲—姨捨の棚田がつくる摩訶不思議な月景色「田毎の月」」が日本遺産に認定された。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本遺産認定となったことから、地域活性化計画に基づき、事業展開を行っていく。 事業主体となる協議会の設立を行なうと共に、活性化計画の実現に向けて、全庁を挙げた取り組みが必要となる。
決算額 (円)																																									
3,318,580																																									
節別内訳 (円)																																									
報酬																																									
給料、職員手当等	3,255,000																																								
賃金																																									
報償費	26,620																																								
旅費	36,960																																								
需用費																																									
役務費																																									
委託料																																									
使用料及び賃借料																																									
工事請負費																																									
原材料費																																									
公有財産購入費																																									
備品購入費																																									
負担金、補助及び交付金																																									
扶助費																																									
補償、補填及び賠償金																																									
公課費																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">3,318,580</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	3,318,580																													
財源内訳 (円)																																									
国庫支出金																																									
県支出金																																									
地方債																																									
その他																																									
一般財源	3,318,580																																								

事業名	①市内博物館等の共通観覧券発行	担当課名	文化課・歴史文化財センター
-----	-----------------	------	---------------

基本目標 II 施策 1-2

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2,335,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,170,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>165,000</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額 (円)		2,335,000		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,170,000	賃金		報償費		旅費		需用費	165,000	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画に基づき、令和元年10月に博物館等の観覧料の改定（値上げ）を行なったことから、入館者の減少を防ぐために実施する。 共通観覧券によって博物館等施設を巡っていただくことにより、施設の有効利用とにぎわい創出が期待される。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 観覧料等の改定に併せ、共通観覧券を発行した。 大人1,000円、高校生500円で博物館等施設6館を観覧することができる観覧券。 通常観覧料大人300円/館であるため、割引率約44%となっている。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 観覧券発行直後に台風19号災害、新型コロナウイルスによる休館となってしまったため、利用がない状態。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常にお得な観覧券であるため、積極的に周知し、利用の促進を図ってまいりたい。
決算額 (円)																																										
2,335,000																																										
節別内訳 (円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	2,170,000																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費	165,000																																									
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,335,000</td> </tr> </table>		財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	2,335,000																													
財源内訳 (円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	2,335,000																																									

事業名	⑫自転車道を核とした賑わいのあるまちづくり事業	担当課名	スポーツ振興課
-----	-------------------------	------	---------

基本目標 I 施策 2-2

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1,113,703</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>271,250</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>291,713</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>231,607</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>62,613</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>256,520</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		1,113,703		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	271,250	賃金		報償費	291,713	旅費		需用費	231,607	役務費	62,613	委託料	256,520	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 県道上田千曲長野自転車道線は、千曲川左岸を南北に抜ける自転車専用道であり、サイクリングでの利用はもちろんのこと、ランニングを安全・快適に楽しめる資源である。これを活かし、戸倉上山田地区に散在する日帰り入浴施設をセットで楽しむライフスタイルを提案する「千曲ラン」を推進することにより、市民のスポーツ振興や観光振興につなげる。</p> <p>【実績】 白鳥園の指定管理者（日本レクシー）と連携し、平成 31 年 3 月から 6 月と 9 月から 12 月（酷暑時、降雪期は実施しない）に、月 2 回ランニングイベントを開催し、1 回あたり 15 人前後のランナーの参加があった。地方創生推進交付金を活用し、「千曲ラン」のパンフレット作成や、おぼすてマラソン及び元旦マラソンの開催経費に充当した。</p> <p>【成果等】 千曲川沿いの平坦で走りやすいコースを実際に体感していただいたランナーからは好評であった。秋に開催される千曲川ハーフマラソン（令和元年度は台風の影響により中止）への参加に向けた PR も行った。</p> <p>【今後の方向性】 県道上田千曲長野自転車道線におけるサイクリング及びランニングの振興のため、引き続き「千曲ラン」を軸に PR を実施する。</p>
決算額(円)																																										
1,113,703																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	271,250																																									
賃金																																										
報償費	291,713																																									
旅費																																										
需用費	231,607																																									
役務費	62,613																																									
委託料	256,520																																									
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>421,227</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>692,476</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金	421,227	県支出金		地方債		その他		一般財源	692,476																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金	421,227																																									
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	692,476																																									

事業名	⑬第5回千曲川ハーフマラソン	担当課名	スポーツ振興課
-----	----------------	------	---------

基本目標 I 施策2-2

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,340,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>4,340,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		4,340,000		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	4,340,000	賃金		報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 ○市民の健康増進、観光振興およびスポーツ振興に資することを目的として開催する。また、市民によるボランティアスタッフに大会をサポートしていただくことを通じて、スポーツを「みる」「支える」きっかけづくりとする。</p> <p>【実績】 ランナーのエントリー者数は1,640名であったが、令和元年東日本台風の影響により、大会の開催を中止した。</p> <p>【成果等】 大会は中止となったが、エントリーしていただいた参加者に対し、参加賞として用意していた大会オリジナルTシャツ及び市内の日帰り入浴施設の無料券を配布した。無料券は355人の利用があった。</p> <p>【今後の方向性】 今年度より開催日程を11月に変更した。今年度は中止とはなったが、前回大会よりエントリー者数は増加したため、引き続き11月に開催することとし、さらなる参加者増（最低2,000人）を目指し、ランナーに選ばれる大会となるよう魅力向上に努める。</p>
決算額(円)																																										
4,340,000																																										
節別内訳(円)																																										
報酬																																										
給料、職員手当等	4,340,000																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費																																										
需用費																																										
役務費																																										
委託料																																										
使用料及び賃借料																																										
工事請負費																																										
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費																																										
負担金、補助及び交付金																																										
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,340,000</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	4,340,000																													
財源内訳(円)																																										
国庫支出金																																										
県支出金																																										
地方債																																										
その他																																										
一般財源	4,340,000																																									

事業名	⑭信州ブレイブウォリアーズの B1 昇格	担当課名	スポーツ振興課
-----	----------------------	------	---------

基本目標 I 施策 2-2

事業費	主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,404,850</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,356,250</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>48,600</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			1,404,850	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	1,356,250	賃金		報償費		旅費		需用費	48,600	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 地域密着型プロスポーツの支援を通じ、千曲市の知名度向上、観光振興及びびスポーツの振興を目的とする。</p> <p>【実績】 B1 昇格の条件の一つである 5000 席のホームアリーナの確保に向け、長野市と施設の利用調整等の協議を進めた結果、ホワイトリングをホームアリーナとして使用できることとなった。また、2018/2019 シーズンの B2 優勝の際に、庁舎及び屋代駅に懸垂幕・横断幕を設置した。</p> <p>【成果等】 ホワイトリングへのホームアリーナ移転が実現したことは、信州ブレイブウォリアーズが B1 ライセンスを取得する一助になったといえる。千曲市にとってもチーム発足以来の悲願であった B1 昇格を機に、トップレベルのバスケットボールを間近で目にする機会が増え、交流人口の増加や市民のスポーツ振興に大きく貢献することが期待される。</p> <p>【今後の方向性】 B1 昇格により、更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲）で開催されるホームゲーム数が年間 4 試合ほどとなるが、引き続き市民がチームを応援する機運を盛り上げていく。</p>
決算額 (円)																																									
	1,404,850																																								
節別内訳 (円)																																									
報酬																																									
給料、職員手当等	1,356,250																																								
賃金																																									
報償費																																									
旅費																																									
需用費	48,600																																								
役務費																																									
委託料																																									
使用料及び賃借料																																									
工事請負費																																									
原材料費																																									
公有財産購入費																																									
備品購入費																																									
負担金、補助及び交付金																																									
扶助費																																									
補償、補填及び賠償金																																									
公課費																																									
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,404,850</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	1,404,850																													
財源内訳 (円)																																									
国庫支出金																																									
県支出金																																									
地方債																																									
その他																																									
一般財源	1,404,850																																								

事業名	⑮給食センター管理運営事業	担当課名	第1学校給食センター
-----	---------------	------	------------

基本目標 I 施策1-2

事業費		主要な施策の成果等																																																																																	
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">259,102,563</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>6,203,250</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,425,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>20,679,990</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>203,031,170</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,634,529</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>17,666,380</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,499,721</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>35,770</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>1,834,053</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>92,700</td> </tr> </table>		決算額(円)		259,102,563		節別内訳(円)		報酬	6,203,250	給料、職員手当等	5,425,000	賃金	20,679,990	報償費		旅費		需用費	203,031,170	役務費	1,634,529	委託料	17,666,380	使用料及び賃借料	2,499,721	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	35,770	扶助費		補償、補填及び賠償金	1,834,053	公課費	92,700	<p>【事業目的】 管内の小中学校に安全・安心な給食を提供する。</p> <p>【実績】 総給食数 3,131食 年間給食数 8校平均188日 (アレルギー対応給食該当者68名) PTA等による施設見学・試食 年間実施回数 11回 栄養士による食教育実施 年間実施回数 21回 児童のセンター見学 2校3回 親子試食会 5校7回 一般見学試食会 2回 学校給食訪問 8校8回 (会議開催状況) 千曲市学校給食センター運営委員会 4回 千曲市食物アレルギー対応専門部会 2回 学校給食担当者会 4回</p> <p>【成果等】 施設見学・試食会等の行事を通じて、学校給食を提供にあたり、調理業務の実態と衛生管理の必要性や、成長期の栄養の確保と献立の工夫、地域食材の活用などについて、保護者や一般市民に対して理解を深めることができた。 学校給食センター運営委員会において、物価動向や近隣市の状況等を踏まえた審議を通じて、令和2年度より給食費を1食当り15円増額改定することとなった。 [改定内容] 単位：円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="4">小学校児童</th> <th colspan="2">中学校生徒</th> </tr> <tr> <th colspan="2">低学年</th> <th colspan="2">高学年</th> <th colspan="2">生徒</th> </tr> <tr> <th>1食</th> <th>月額</th> <th>1食</th> <th>月額</th> <th>1食</th> <th>月額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改定前</td> <td>265</td> <td>4,900</td> <td>280</td> <td>5,100</td> <td>320</td> <td>5,900</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>280</td> <td>5,200</td> <td>295</td> <td>5,400</td> <td>335</td> <td>6,200</td> </tr> <tr> <td>増額</td> <td>15</td> <td>300</td> <td>15</td> <td>300</td> <td>15</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table> <p>R1地域食材使用率 千曲市産37.54%、県内産11.62%</p> <p>【今後の方向性】 ・学校職員の事務負担軽減のため、学校給食費徴収事務を各学校から教育委員会(学校給食センター)へ移行するための準備を進める。 ・増加するアレルギー対応について、取扱い指針の見直し。 ・地域食材の活用と利用率の向上。</p>		区分	小学校児童				中学校生徒		低学年		高学年		生徒		1食	月額	1食	月額	1食	月額	改定前	265	4,900	280	5,100	320	5,900	改定後	280	5,200	295	5,400	335	6,200	増額	15	300	15	300	15	300
決算額(円)																																																																																			
259,102,563																																																																																			
節別内訳(円)																																																																																			
報酬	6,203,250																																																																																		
給料、職員手当等	5,425,000																																																																																		
賃金	20,679,990																																																																																		
報償費																																																																																			
旅費																																																																																			
需用費	203,031,170																																																																																		
役務費	1,634,529																																																																																		
委託料	17,666,380																																																																																		
使用料及び賃借料	2,499,721																																																																																		
工事請負費																																																																																			
原材料費																																																																																			
公有財産購入費																																																																																			
備品購入費																																																																																			
負担金、補助及び交付金	35,770																																																																																		
扶助費																																																																																			
補償、補填及び賠償金	1,834,053																																																																																		
公課費	92,700																																																																																		
区分	小学校児童				中学校生徒																																																																														
	低学年		高学年		生徒																																																																														
	1食	月額	1食	月額	1食	月額																																																																													
改定前	265	4,900	280	5,100	320	5,900																																																																													
改定後	280	5,200	295	5,400	335	6,200																																																																													
増額	15	300	15	300	15	300																																																																													
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>168,635,854</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>90,466,709</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	168,635,854	一般財源	90,466,709																																																																						
財源内訳(円)																																																																																			
国庫支出金																																																																																			
県支出金																																																																																			
地方債																																																																																			
その他	168,635,854																																																																																		
一般財源	90,466,709																																																																																		

事業名	⑩給食センター管理運営事業	担当課名	第2学校給食センター
-----	---------------	------	------------

基本目標 I 施策1-2

事業費		主要な施策の成果等																																																									
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">149,534,297</td> </tr> <tr> <th colspan="2">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>4,048,800</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,425,000</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>9,688,760</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>108,647,128</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>811,241</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,619,807</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>3,308,766</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>10,916,340</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>23,600</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>1,007,555</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>37,300</td> </tr> </table>		決算額(円)		149,534,297		節別内訳(円)		報酬	4,048,800	給料、職員手当等	5,425,000	賃金	9,688,760	報償費		旅費		需用費	108,647,128	役務費	811,241	委託料	5,619,807	使用料及び賃借料	3,308,766	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費	10,916,340	負担金、補助及び交付金	23,600	扶助費		補償、補填及び賠償金	1,007,555	公課費	37,300	<p>【事業目的】 管内の小中学校に安全・安心な給食を提供する。</p> <p>【実績】</p> <p>1. 給食提供 5校(小学校4校、中学校1校) 給食数1,697食 給食日数5校平均188日 (アレルギー対応給食該当者39名)</p> <p>2. 主な経過</p> <table border="1"> <tr> <td>施設見学・試食(保護者・一般)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>栄養教諭による食教育</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>児童の施設見学</td> <td>3校 3回</td> </tr> <tr> <td>親子給食会</td> <td>2校 5回</td> </tr> <tr> <td>学校給食訪問</td> <td>5校 24回</td> </tr> <tr> <td>会議 学校給食担当者会</td> <td>6回</td> </tr> </table> <p>3. 地域食材使用率(重量換算)</p> <table border="1"> <tr> <td>市内産</td> <td>県内産</td> </tr> <tr> <td>36.62%</td> <td>13.84%</td> </tr> </table> <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養士、調理従事者の努力により、安全な給食を提供することができた。 ・ 学校訪問、給食センター施設見学、試食会などを通じ、学校給食への理解を深めてもらうことができた。 ・ 物価動向等を踏まえ、R2年度から給食費を現行より1食15円、定額集金で月額300円増額改定することとなった。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 衛生管理の徹底と工夫、設備・機械器具類の適切な維持管理等により安全な給食の提供に努める。 ・ 学校給食費集金事務を学校から市(教委・学校給食センター)へ移行するための準備を進める。 ・ アレルギー対応給食について、取り扱い指針の見直しを検討する。 ・ 地域食材の活用を図る。 		施設見学・試食(保護者・一般)	2回	栄養教諭による食教育	4回	児童の施設見学	3校 3回	親子給食会	2校 5回	学校給食訪問	5校 24回	会議 学校給食担当者会	6回	市内産	県内産	36.62%	13.84%
決算額(円)																																																											
149,534,297																																																											
節別内訳(円)																																																											
報酬	4,048,800																																																										
給料、職員手当等	5,425,000																																																										
賃金	9,688,760																																																										
報償費																																																											
旅費																																																											
需用費	108,647,128																																																										
役務費	811,241																																																										
委託料	5,619,807																																																										
使用料及び賃借料	3,308,766																																																										
工事請負費																																																											
原材料費																																																											
公有財産購入費																																																											
備品購入費	10,916,340																																																										
負担金、補助及び交付金	23,600																																																										
扶助費																																																											
補償、補填及び賠償金	1,007,555																																																										
公課費	37,300																																																										
施設見学・試食(保護者・一般)	2回																																																										
栄養教諭による食教育	4回																																																										
児童の施設見学	3校 3回																																																										
親子給食会	2校 5回																																																										
学校給食訪問	5校 24回																																																										
会議 学校給食担当者会	6回																																																										
市内産	県内産																																																										
36.62%	13.84%																																																										
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>90,837,176</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>58,697,121</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	90,837,176	一般財源	58,697,121																																														
財源内訳(円)																																																											
国庫支出金																																																											
県支出金																																																											
地方債																																																											
その他	90,837,176																																																										
一般財源	58,697,121																																																										

4 成果指標

第二次千曲市総合計画・前期基本計画「成果指標」(教育関係抜粋)

第1章 千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち

節	達成方針	戦略	指標名	指標の意味・内容	目指す方向	基準値 データ年度	R1実績値	目標値 令和3年度	R1達成率	担当課	指標選定の考え方		
2	【産業連携】 連携による千曲市産業の基盤をつくる	★ 2-4	研究支援件数	桐田や温泉など千曲市を研究地域とする大学の研究活動への支援数	上昇	2件	H26	5件	R1	6件 (H31)	83.3%	歴史文化財センター	大学研究機関との連携による、新産業や新商品の創出に向けた取り組みの状況を表す
			【移住・定住】 住んでみたい、住み続けたいまちをつくる	★ 2-3	奨学金償還優遇制度利用者数	U・J・Iターン者向け奨学金償還優遇制度利用者数	上昇	0人	H28	2人	R1	50人 (H31)	4.0%

第2章 安心して子育てができ、のびやかに育ち学べるまち

節	達成方針	戦略	指標名	指標の意味・内容	目指す方向	基準値 データ年度	R1実績値	目標値 令和3年度	R1達成率	担当課	指標選定の考え方		
2	【教育】 子どもがのびやかに育ち、生きる力を育む環境をつくる	★ 2-5	不登校児童の割合	小学校における不登校児童の在籍比率	改善	0.32%	H27	0.76%	R1	0.3%	39.5%	教育総務課	小学校における児童の不登校状況を表す
			不登校生徒の割合	中学校における不登校生徒の在籍比率	改善	2.92%	H27	3.96%	R1	2.1%	53.0%	教育総務課	中学校における生徒の不登校状況を表す
			特別支援教育支援員等配置人数	障がいのある児童生徒の介助や学習支援をするために小中学校に配置する人員数	上昇	39人	H28	42人	R1	46人	91.3%	教育総務課	きめ細やかな支援の取り組みを表す
			千曲市型コミュニティスクールの実施割合	各小中学校にコミュニティスクール運営委員会が設置されている割合	上昇	0%	H27	100%	R1	100% (H31)	100.0%	教育総務課	学校支援ボランティアの活動のもとに保護者・地域・学校が協働して開かれた学校づくりを目指す状況を表す
			今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	地域の行事に参加している児童生徒の割合	上昇	84.4%	H27	85.45%	R1	85% (H31)	100.5%	教育総務課	地域における児童生徒のかかわり状況を表す
			食材の地場産物使用度	地場産物の範囲を県内産とした食材数ベース	上昇	49.8%	H27	58%	R1	55%	105.5%	給食センター	地元農産物の利用促進の取り組み状況を表す
			事故件数	給食を起因とする食中毒事故や給食センター職員の仕事上の労災事故の件数	改善	4件	H27	5件	R1	0件	0.0%	給食センター	食中毒や労災事故が起きない取り組みを表す
一日当たりの残菜量	学校給食における一日当たりの残菜量	改善	36kg	H27	26kg	R1	35kg	134.6%	給食センター	残菜量を減らす取り組みを表す			
3	【生涯学習スポーツ文化芸術】 学びや芸術・スポーツを通じ、人と地域の魅力を高める	★ 5-1	生涯学習の講座数と参加者数	生涯学習係、6公民館、2図書館で実施した延講座数と参加者数	上昇	1,423講座 22,665人	H27	1,016講座 18,958人	R1	1,500講座 25,000人	67.7% 75.8%	生涯学習課	生涯学習活動への市民参加を表す
			市民一人あたりのスポーツ施設利用回数	市民1人当たりが1年間にスポーツ施設を利用する回数	上昇	6.7回	H27	7.1回	R1	6.8回	104.4%	スポーツ振興課	気軽に利用できるスポーツ施設の環境整備の取り組みを表す
			成人の運動実施率	スポーツ活動を週に1回以上行っている成人の割合	上昇	50.4%	H25	43.8%	R1	65%	67.4%	スポーツ振興課	健康運動の普及と推進の取り組み状況を表す
			文化施設の利用者数	文化会館(更埴・上山田)、戸倉創造館、ふる里漫画館、アートまちかど、稲荷山宿・蔵し館の年間利用者数	上昇	193,048人	H27	146,621人	R1	200,000人	73.3%	文化課	文化施設の活用状況を表す
5	【多文化共生】 国際性の豊かな人とまちをつくる		多文化共生フェスティバル千曲万博の参加者数	多文化共生フェスティバル千曲万博の参加者数	上昇	650人	H27	430人	R1	750人	57.3%	生涯学習課	多文化共生・国際化推進の取り組み状況を表す

第5章 輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち

節	達成方針	戦略	指標名	指標の意味・内容	目指す方向	基準値 データ年度	R1実績値	目標値 令和3年度	R1達成率	担当課	指標選定の考え方		
1	【歴史・文化財】 輝かしい歴史・文化的遺産を守り、未来に継ぐ	★ 4-3	国・県・市指定文化財数	国・県・市指定文化財数	上昇	146件	H27	149件	R1	166件	89.8%	歴史文化財センター	文化財保護の取り組みの状況を表す
			博物館・史跡公園の入館(場)者数	森得軍塚古墳館・さらしなの里歴史資料館・城山史跡公園の年間入館(場)者数	上昇	46,071人	H27	38,131人	R1	48,800人	78.1%	歴史文化財センター	文化財施設の活用状況を表す
3	【景観形成】 景観の美しいまちをつくる	★ 4-3	建造物修理・修景事業	福荷山伝建地区の建造物修理・修景件数	上昇	修理 1件 修景 0件	H27	7件 2件	R1	13件 7件	53.8% 28.6%	歴史文化財センター	景観形成への市民の取り組み状況を表す
5	【伝統文化】 伝統行事や民話などを楽しみ、次々に伝承する		神楽保存会(継承)数	市内の神楽保存会(継承)数	維持	30団体	H27	30団体	R1	30団体	100.0%	歴史文化財センター	地域の伝統芸能である神楽の保存・伝承の取り組みの状況を表す

千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略「重要業績評価指標」一覧（教育関係抜粋）

具体的 施策	指標名	基準値	実績値 (A)	目標値 (B)	R1進捗率 (A/B)	担当課			
基本目標2 新しい人の流れをつくる									
2-3	Uターン者向け奨学金利用者数	0人	2人	R1	50人	教育総務課			
2-4	研究支援件数	2件	5件	R1	6件	歴史文化財センター			
2-5	千曲市型コミュニティスクールの実施割合	0%	100%	R1	100%	教育総務課			
2-5	基礎学力の定着度	県とほぼ同程度	小学校国語 県よりやや上回る 小学校算数 県と同程度 中学校 県と同程度	R1	県を上回る	教育総務課			
2-5	今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	84.4%	85.5%	R1	85%	教育総務課			
基本目標4 時代に合った地域をつくり地域連携を進める									
4-3	建造物修理・修景事業	修理 1件	H27	修理 7件	R1	修理 13件	R1	53.8%	歴史文化財センター
		修景 0件		修景 2件		修景 7件		28.6%	
4-3	「蔵し館」の入場者数	1,749人	H26	1,366人	R1	3,000人	R1	45.5%	文化課
4-3	「ふる里漫画館」の入場者数	1,552人	H26	1,322人	R1	2,000人	R1	66.1%	文化課
基本目標5 健康寿命を延ばし高齢者の社会参加を高める									
5-1	成人の運動実施率	50.4%	H25	43.8%	R1	65.0%	R1	67.4%	スポーツ振興課
5-2	市政の「生涯学習・スポーツ・文化芸術」に対する満足度	39.4%	H27	45.1%	R1 (R2調査)	50.0%	R1	90.2%	生涯学習課

5 外部評価での意見・提言とそれに対する考え

(1) 外国語指導助手招致事業について

■意見・提言

①楽しく学べるということは、どの教科においても重要なことだと思います。保育園から小学校、中学校へ上がっていくなかで、楽しいと感じながら勉強しつづけられるよう、児童生徒の理解度に応じて工夫ができる授業内容を検討していただきたい。

●教育委員会の考え

①難しいと感じてしまうと、学習内容が入ってこなくなってしまうので、楽しいと感じながら学べることは大事だと思います。学校にお伝えします。(教育総務課)

(2) 2020 東京オリパラホストタウン関連事業について

■意見・提言

①来年度に向けてホストタウン関連の行事等が沢山出てくると思います。スポーツ協会としてもご協力したいと考えますので、声をかけていただければと思います。

②子どもたちの刺激にもなりますので、選手と学校等との交流なども考えていただければ、幅広く価値のあるものになると思います。

●教育委員会の考え

①千曲市ではこういったスポーツでの海外との交流経験がありませんので、スポーツ協会の皆様には豊富な経験に基づく助言や協力をいただきたいと考えています。また、その他の関係団体の皆様にも一緒になって盛り上げていただきたいと考えております。

②昨年度は市内で卓球部がある中学校、高校に声をかけ、サウジアラビアの選手と一緒に練習を行うなど交流を行い、その際に小さなお子様も見えて、一緒に卓球を楽しんだようです。幅広く市民の方が参加して交流が深まるよう考えていきたいと思っています。(生涯学習課)

(3) 第23回千曲市太鼓フェスティバルについて

■意見・提言

①市内に37ほどの神楽の団体があると思いますが、どこも高齢化が進んでおり、存続の危機にあります。古典芸能的なものを存続するためにも、神楽の発表の場ができるとうれしいと思います。

●教育委員会の考え

①更埴文化会館が再開した折に検討したいと思っています。その際には、かつて開催されていた神楽フェスタが途絶えてしまった理由についても調べ、継続できる方法で検討したいと考えます。(文化課)

(4) 日本遺産認定に向けた取り組み・松田家資料整備事業について

■意見・提言

- ①八幡の八幡宮は、松田家と明治の廃仏毀釈でなくなってしまいましたが神宮司の清水家が頭領となり運営されてきました。日本遺産の展示等をするにあたり、その二つをうまくまとめてやっていただくと、八幡の歴史を学ぶ上でも有益ですし、八幡宮を参拝する人も歴史的なことに触れられると思います。

●教育委員会の考え

- ①日本遺産の認定を受けた構成文化財の一つである松田館は、令和4年に主屋を展示施設として公開する予定です。そこには、八幡宮の資料、神宮司の資料を併せて展示する計画をしています。(歴史文化財センター)

(5) 第5回千曲川ハーフマラソンについて

■意見・提言

- ①「千曲ラン」は、いつでも、どこでも、誰もが気軽に参加できる良い事業だと思います。コースの距離表示をもう少し明確なものとする事で、それを励みに皆が走れるようにして欲しいと思います。

●教育委員会の考え

- ①現在コース上に表示されているのは、自転車用の距離表示であります。ランニング用の表示が設置できるよう予算確保に努めたいと考えます。(スポーツ振興課)

(6) 信州ブレイブウォリアーズのB1昇格について

■意見・提言

- ①ホームタウンである千曲市のことぶきアリーナでの試合回数を、増やしていただければと思います。

●教育委員会の考え

- ①B1の規定上、ホームアリーナで全試合数の8割を開催しなければならないこととなっています。規定の変更がされれば対応ができるものと考えますので、今後検討をしてみたいです。(スポーツ振興課)

(7) 給食センター管理運営事業について

■意見・提言

- ①残菜量の推移も資料に掲載されるようにお願いします。
②給食費の集金は大変な仕事でありますので、教育委員会へ事務が移行されるのは大変良いと思います。先生方の助けになりますので、よろしくお願いします。

●教育委員会の考え

- ①今後は毎年の推移が見られるよう残菜量も記載していきます。
②現在、来年度からの移行に向けて準備を進めています。(第1・第2学校給食センター)

(8) その他

■意見・提言

①GIGA スクール構想で整備を進めていただいておりますが、ICT 教育について教育委員会の支援をお願いいたします。

●教育委員会の考え

①今年度はハードの整備を進めています。今後は、ICT に詳しい先生などの人的配置も含めて検討をまいります。

6 点検及び評価を受けて

千曲市教育振興審議会から、教育委員会が行った主要施策について意見・提言をいただき、教育委員会としての考えを明確にしました。

教育委員会の所管は、学校教育、学校給食、生涯学習、国際交流、スポーツ、文化・芸術、歴史・文化財と多岐に及びます。今年度の「点検及び評価報告」を基に、P(計画) D(実行) C(評価) A(改善) サイクルを確立し、事業の選択と集中を進めることにより、一層効率的な事務執行に努めて参ります。

また、「点検及び評価報告」の議会への報告及び市民への公表は、教育委員会事務の説明責任を求められたものであり、本制度により教育委員会の基本方針をより分かりやすく、丁寧に説明をして参りたいと考えています。

7 資 料

(1) 教育長・教育委員

役 職 名	氏 名	住 所
教 育 長	小 松 信 美	羽 尾
教育長職務代理者	若 林 由美子	杭瀬下
委 員	武 井 音兵衛	八 幡
委 員	坂 本 孝 夫	上山田温泉
委 員	中 村 洋 一	若 宮
委 員	宮 入 文 雄	雨 宮

(令和2年4月1日現在)

(2) 教育委員会基本方針

平成 28 年度に策定された「第二次千曲市総合計画」では、将来都市像を「^{しなの}科野の国 さらしな はにしな ^{しと}史都がにぎわう 信州の交流拠点 千曲」とし、この将来都市像を具現化するため6つの基本目標があります。どの基本目標も教育と関連がありますが、

基本目標①「千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち」

基本目標②「安心して子育てができ、のびやかに育ち学べるまち」

基本目標⑤「輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち」

が特に教育委員会にかかわりがあります。同年9月に宣言した「千曲市教育大綱」の趣旨を踏まえながらこれらを具体的に進めるため、教育委員会として平成30年度に「第二次教育振興基本計画」並びに各個別計画の策定を行いましたので、今後は計画に沿って着実に施策を進めてまいります。

○子どもがのびやかに育ち、生きる力を育む環境をつくる

子どもたち一人ひとりが将来において、その可能性を開花させ、自らの人生を幸福に過ごすことができるための基礎力を身につけさせることが教育の役割です。

これからの子どもたちが個性や能力を生かし、自立した人間として生きていくためには、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和がとれた「生きる力」を育成することが大切です。そのために、学校、家庭、地域との連携強化を進め、小中学校の現場における教育力の向上と千曲型コミュニティスクールなどによる学校支援体制の整備や子どもたちの社会的・職業的自立に向け、職場見学及び職場体験学習等を位置づけたキャリア教育の推進を図り、信頼される学校づくりに努めます。

また、不登校や特別な支援を必要とする子ども達への対策として、総合教育センターを中心に関係機関との連携を図りながら、教育相談・教育支援体制の充実を図るとともに、教育相談室では、幼・保・小・中の連携のもと就学移行支援を充実させ、不登校予防や各発達段階における適切な指導・支援体制の整備を図ります。

特別支援学校に在籍する児童生徒については、居住する地域の千曲市立学校に副学籍を置き、副学籍校の児童生徒と共に学び育つことができる体制づくりを進めます。

学校給食については、安全で安心な給食の提供と学校給食を「生きた教材」として活用し、望ましい食習慣が身につくように努めます。

児童・生徒が、安心していきいきとした学習や生活ができるよう、引き続き安全で快適な教育施設の整備を進めるとともに、信頼される学校づくりのために、地域との連携を進めながら地域に開かれた学校づくりに努めます。

子どもたちの放課後の安全・安心な生活や活動の場を確保するために、子どもたちと地域の人たちが触れ合える機会を創出する「子どもの居場所づくり事業」などを一体的に進めます。

若い世代の「移住・定住促進策」及び「経済的支援策」として、UIJ ターン者向けの「奨学金償還優遇制度事業」助成金の交付を継続いたします。

これら「千曲市総合計画」の基本理念を具現化するために、「千曲市教育大綱」や教育を取り巻く情勢や変化する社会背景などを踏まえ、平成 31 年 3 月に策定した中長期的な計画である「第二次千曲市教育振興基本計画」（平成 31 年度(2019 年度)から 10 年)並びに個別計画である「千曲っ子教育ビジョン」（平成 31 年度(2019 年度)から 5 年)について、これまでの取り組みの成果や課題等を総括する中で、引き続き 3 つの基本施策である「楽しく学べる学校」「家庭・地域が一体となった学校」「地域で青少年をはぐくむ風土」を視点にすえ、具体的な施策に取り組んでまいります。

○学びや芸術・スポーツを通じ、人と地域の魅力を高める

市民一人ひとりが自己を高め、生きがいを創出し、心豊かな人生を送ることができるよう、生涯学習は大きな役割を果たしています。

生涯学習は、学校教育のみならず、乳幼児から高齢者まで、その生涯にわたって自らの意志により、いつでも、どこでも、だれでもが自由に行われる継続的な学習活動であり、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができるよう、体制を整えていく必要があります。さらには、その学びの成果が、社会や地域に適切に生かされるよう環境の整備をしていくことも大切です。

そのため、「第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画」（平成 31 年度(2019 年度)から 10 年)に基づき、社会の変化に即した学習内容の提供など、計画に盛り込んだ施策を着実に推進してまいります。また、市民の学習ニーズに応えるため、公民館では事業の充実を図ります。図書館でも施設整備を行うとともに、市民の教養、生涯学習の拠点として自由で親しみのある図書館づくりに努め、利用者の要望、時代の変化に対応した図書館サービスの推進、資料の提供を行います。

また、家庭での教育は原点であり全ての教育の出発点であることから、「家庭教育支援条例」に基づき、家庭の教育力向上のため、学校、地域、事業者、行政等、その他市民皆で家庭教育を支えていくことを目指します。

多文化共生社会の実現に向けては、異文化理解の推進や外国籍市民への支援、国際感覚豊かな人材の育成等を進めます。

スポーツ推進事業は、「第二次千曲市スポーツ推進基本計画（令和元年度(2019年度)から10年）に基づき、市民がスポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことができるよう、生涯にわたりあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的かつ自立的にその適正及び健康状態に応じて行なえる環境整備を進めるとともに、スポーツツーリズムを推進し、地域の特色を活かしたイベントの開催や施設整備を行います。

また、「スポーツ・健康都市」の実現に向け「スポーツ推進委員会」「市スポーツ協会」「総合型地域スポーツクラブ」そして千曲市に拠点を置くプロバスケットチーム「信州ブレイブウォリアーズ」など関連する団体の育成・支援を行うとともに連携を図ります。

また、体育施設運営については、長期的な視野に立ち、施設のあり方を検討するとともに、現在管理運営する施設について、指定管理者制度や市民協働、受益者負担などの考え方を研究しながら、更に合理的で経済的な運営方法を検討してまいります。

文化芸術は、ゆとりと潤いの実感できる心豊かな市民生活を実現していく上で、不可欠なものであり、社会的財産と言えます。そして、その振興が地域経済とも密接に連携し、活力と魅力あるまちづくりに繋がるものととらえています。

「千曲市文化会館運営委員会」などを活用し事業を考察、新たに作成する「千曲市文化芸術振興基本計画」の基本理念、基本目標に沿って計画に示された展開例を踏まえ、施策の具現化に努めて参ります。

また、台風第19号により被災した更埴文化会館の施設復旧工事、稲荷山宿・蔵し館の外壁修繕及び上山田文化会館の耐震補強工事を行います。

○輝かしい歴史・文化的遺産を守り、未来に継ぐ

文化財は、まちの歴史や文化を正しく理解するためになくってはならないものであると同時に、将来の文化の向上発展の基礎となるものです。また、その価値が損なわれると回復ができない、貴重な国民共有の財産です。

千曲市の貴重な文化財を守り、また、今後活用を図っていくため、文化庁の補助を受け「千曲市文化財保存活用地域計画」の作成に向け、市内の文化財や歴史遺産の保存活用方針を定めてまいります。

また、重要伝統的建造物群保存地区に選定された稲荷山の町並み整備をはじめ、重要文化的景観に選定された「姨捨の棚田」など指定文化財の保存・継承と歴史的建造物の保護を図るとともに、千曲市の歴史・文化的な魅力を幅広く情報発信します。

平成29年9月に焼損した松田館主屋等については、千曲市の貴重な文化財を継承していくためにも、再整備を進めてまいります。

また、文化財保護意識の啓発・育成を進めるため、博物館など文化財施設の充実並びに史跡公園等の適正管理に努めます。

○人を大切にし、差別のないまちをつくる

21世紀を「人権の世紀」として定着、発展させるため、憲法や教育基本法の本質にのっとり、学校教育・社会教育を通じて人権尊重の意識を高める教育の推進に努めます。

「千曲市差別撤廃人権擁護条例」（平成15年制定）と「人権とくらしに関する総合計画」（平成21年制定）に基づき、学校や公民館等の教育のあらゆる場で人権についての教育・啓発を進め、いじめや差別をなくして、すべての人の人権が守られるよう人権教育を推進します。

（3）令和元年度 教育委員会議及び議決案件一覧

①委員会の開催状況 定例会12回 臨時会1回

②委員会の議決事項

年月日	議案・報告・専決 番号	議 案 名	
第1回定例会 (H31. 4. 24)	議案	1 第二次千曲市スポーツ推進基本計画（案）について	
		2 千曲市社会教育委員の委嘱について	
		3 千曲市教育支援委員の委嘱について	
		4 千曲市総合教育センター企画運営委員会委員の委嘱について	
		5 千曲市公民館運営審議会委員の委嘱について	
		6 千曲市水辺の楽校運営委員会委員の委嘱について	
		7 千曲市文化会館運営委員会委員の委嘱について	
		8 平成31年度教育施設工事・修繕計画調書について	
	報告	1 平成31年度外国語指導助手の学校配置について	
		2 教育長、部・各課長報告について	
		3 行事の共催・後援について	
		4 5月の各課の行事予定について	
第2回定例会 (R元. 5. 29)	議案	9 千曲市立図書館協議会委員の任命について	
		10 千曲市スポーツ推進委員の委嘱について	
		11 千曲市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	
		12 千曲市文化財保護審議会委員の委嘱について	
		13 千曲市歴史文化基本構想策定委員の委嘱について	
	専決	1 千曲市歴史文化財センター条例の一部を改正する条例制定について	
		2 平成30年度千曲市一般会計教育関係予算（専決補正）について	
	報告	5 平成30年度千曲市家庭教育支援条例に基づく支援施策の報告について	
		6 千曲市要保護及び準要保護児童生徒援助費支給要綱の一部を改正する告示について	
		7 千曲市体育協会補助金交付要領の一部改正について	
8 教育長、部・課長報告について			
9 行事の共催・後援について			
10 6月の各課の行事予定について			
第3回定例会 (R元. 6. 26)		議案	14 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について
			15 千曲市スポーツ推進委員の委嘱について

	専決	3	令和元年度千曲市奨学生の決定について
	報告	11	更埴地区小中学校教科用図書採択研究協議会及び調査研究会の設置について
		12	令和元年6月千曲市議会定例会報告について
		13	教育長、部・各課長報告について
		14	行事の共催・後援について
		15	7月の各課の行事予定について
第4回定例会 (R元. 7. 31)	議案	16	千曲市教育委員会組織規則の一部を改正する規則について
		17	令和2年度から使用する小学校用教科用図書の採択について
		18	令和2年度から使用する中学校用教科用図書の採択について
	報告	16	令和元年7月18日市議会委員会報告について
		17	教育長、部・各課長報告について
		18	行事の共催・後援について
		19	8月の各課の行事予定について
第5回定例会 (R元. 8. 28)	議案	19	令和元年度千曲市一般会計教育関係予算(9月補正)について
		20	職員の人事について
	報告	20	教育長、部・各課長報告について
		21	行事の共催・後援について
		22	9月の各課の行事予定について
第6回定例会 (R元. 9. 25)	議案	21	千曲市博物館等における共通観覧券の発行に関する条例施行規則の制定について
	報告	23	令和元年8月30日千曲市議会委員会報告について
24		教育長、部・各課長報告について	
25		行事の共催・後援について	
26		10月の各課の行事予定について	
第7回定例会 (R元. 10. 30)	議案	22	千曲市教育振興審議会委員の委嘱について
		23	千曲市文化芸術振興計画策定委員会委員の委嘱について
24		千曲市少年育成センター補導委員の委嘱について	
25		千曲市子ども読書活動推進計画策定委員の委嘱について	
26		更埴体育館外5施設の指定管理者の指定について	
	報告	27	令和元年度全国学力・学習状況調査の概要について
		28	令和元年9月千曲市議会定例会報告について
		29	教育長、部・各課長報告について
		30	行事の共催・後援について
		31	11月の各課の行事予定について
		32	台風19号被害状況報告について
第8回定例会 (R元. 11. 27)	議案	27	令和元年度千曲市一般会計教育関係予算(12月補正)について
		28	千曲市教職員住宅管理規則の一部を改正する規則について
29		千曲市学校給食費徴収に関する規則の一部を改正する規則について	
	専決	4	令和元年度教育委員会事務の点検及び評価報告書(平成30年度実績)
		5	令和元年度専決補正(災害復旧分)

	報告	33 34 35 36	令和元年10月21日、11月14日千曲市議会委員会報告について 教育長、部・課長報告について 行事の共催・後援について 12月の各課の行事予定について
第9回定例会 (R元. 12. 25)	専決	6	令和元年度千曲市一般会計教育関係予算(12月補正(災害復旧追加分))について
	報告	37 38 39 40 41	令和元年12月千曲市議会定例会報告について 教育長、部・課長報告について 行事の共催・後援について 1月の各課の行事予定について 千曲市社会教育委員の退任について
第10回定例会 (R2. 1. 29)	議案	30 31 32	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則の制定について 千曲市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係教育委員会告示の整備に関する告示の制定について
	報告	42 43 44 45 46	令和2年1月9日千曲市議会委員会報告について 教育長、部・課長報告について 行事の共催・後援について 2月の各課の行事予定について 職員の処分について
第11回定例会 (R2. 2. 26)	議案	33 34 35 36	令和2年度小・中学校学級編制届出書の提出について 千曲市立学校の学期について 第三次千曲市子ども読書活動推進計画について 令和元年度教育施設工事・修繕計画調書について
	専決	7 8	令和元年度千曲市一般会計教育関係予算(3月補正)について 令和2年度千曲市一般会計教育関係当初予算について
	報告	47 48 49	教育長、部・課長報告について 行事の共催・後援について 3月の各課の行事予定について
第12回臨時会 (R2. 3. 5)	議案	37	令和2年度教職員人事の内申について
第13回定例会 (R2. 3. 25)	議案	38 39 40 41 42 43 44 45	令和2年度教育行政の基本方針について 千曲市体育施設条例施行規則の一部を改正する規則について 千曲市歴史文化基本構想策定委員会設置要綱の全部改正について 千曲市公民館正副館長の任命について 千曲市社会教育委員の委嘱について 千曲市少年育成センター補導委員の委嘱について 千曲市文化財保護審議会委員の委嘱について 職員の人事について

報告	50	令和2年度千曲市教育委員会施設長について
	51	令和2年度3月千曲市議会定例会報告について
	52	教育長、部・課長報告について
	53	行事の共催・後援について
	54	4月の各課の行事予定について
	55	市長の権限に属する事務の補助執行及び委任について

(4) 教育委員会事務分掌（「令和元年度教育要覧」から）

事務局		(H31.4.1現在)	
教育総務課	総務係	教育行政に係る企画及び連絡調整 教育財産管理 奨学金の貸与 学校医の委嘱 寄附採納 表彰及び褒賞 物品及び公印の取扱い・文書の收受 教育委員会の庶務関係 姉妹都市児童交流事業 U I J ターン者向け「奨学金償還優遇制度事業」助成金交付事業部・課の庶務関係	教職員の任免、内申その他人事 教育振興基本計画の進行管理 教育行政相談 教育委員会の組織及び会議 教育委員会の広報公聴 職員の人事と給与 教育予算の調整と経理 規則の制定改廃
	学校教育係	教科用図書採択関係 学校の設置及び廃止、財産の管理 学校の組織編成及び学校運営 教育課程関係 学齢簿の整理 児童生徒の就学 学校職員の研修 生徒指導関係 情報教育、国際理解教育、小学校外国語活動 不登校対策、その他教育相談、就学相談等（教育相談室） 学校職員及び児童生徒の福利、保健安全厚生	就学援助 教職員住宅管理 学校予算及び財務会計 学習指導、教育活動 特別支援教育 義務教育関係補助金 教科書給与事務 外国人英語指導助手の任用
	教育施設係	学校施設及び学校財産の維持管理 学校施設及び設備の整備、修繕 学校環境衛生	学校改築、大規模改造工事 教職員住宅解体、撤去

生涯学習課	生涯学習係	生涯学習基本構想・基本計画の推進 生涯学習の専門的事項等の調査研究等 水辺の楽校の運営 社会教育委員及び同会議 社会教育施設の設置、整備、管理、廃止、財産の管理 学校教育と社会教育の連携 公民館、図書館との連絡調整 ふれあい情報館の指定管理 少年育成センター事業の推進 青少年事業の推進 子どもの居場所づくり事業 地域未来塾事業 多文化共生に係る事業 坊城平いこいの森施設の管理運営 原体験の森宿泊研修施設の管理運営	生涯学習推進本部の庶務 生涯学習出前講座事業 生活運動の推進 社会教育団体の育成 家庭教育支援事業の推進 公民館分館建設事業補助金 生涯学習人材バンクの整備 青少年教育団体との連絡調整 青少年対策に係る施策の企画及び連絡調整 放課後子ども教室事業の推進 国際理解・国際交流に係る事業 東京オリンピックホストタウン事業の推進
スポーツ振興課	スポーツ振興係	社会体育及びスポーツ振興 体育大会、スポーツ教室等の開催と奨励	スポーツ団体等の育成指導 レクリエーション等の企画立案指導
	施設整備係	体育施設の維持管理運営 グラウンド等の維持管理運営	ボールの維持管理運営 大田原マレットパークの維持管理運営
学校給食センター	管理係	物資の調達及び経理 所要栄養量、食品構成表及び献立作成並びに各種報告 学校給食の向上に必要な調査及び指導、研修	施設整備及び労務管理並びに衛生管理
	調理係	調理指導及び衛生指導 配送計画及び指示	調理班の指導監督及び給食調理 物資の検収補助
文化課	文化振興係	文化芸術振興事業計画及び実施 文化芸術団体及び関係機関等の連絡調整 屋代駅市民ギャラリーの展示運営	文化施設等の管理運営 その他文化芸術の振興
歴史文化財センター	文化財係	文化財の調査、保護、活用 埋蔵文化財の調査、保存、活用 城山史跡公園、智識の杜公園等、文化財施設管理運営 他文化財収蔵施設の維持管理	文化財保護審議会、文化財調査員等 所蔵資料の整理、活用

教育機関・施設			
総合教育センター		児童生徒の教育にかかわる相談 教育相談に関する各機関との連絡 教育 ICT 活用の推進 教職員研修事業の実施 キャリア教育の推進及び支援 千曲型コミュニティスクールの推進及び支援	就学相談・就学判断 学力向上等教育課題の調査研究 学校情報通信ネットワークの運用管理 教育課程の改善研究 施設の維持管理運営
公民館	業務係	社会教育事業の計画実施 生涯学習の推進 人権教育の推進 家庭教育支援事業の計画実施	社会教育関係団体との連絡 その他公民館活動の普及浸透 青少年健全育成事業

原体験の森宿泊研修施設		施設の管理運営	
坊城平いこいの森		施設の維持管理	
図書館	業務係	施設の維持管理 図書館協議会 図書資料の購入・利用事務	読書活動推進事業の企画運営 子ども読書活動推進事業の実施 読書相談、指導
戸倉創造館	業務係	施設の管理運営、文化情報収集及び広報宣伝 文化芸術活動の支援	舞台業務
更埴文化会館	庶務係	更埴、上山田文化会館の庶務	
	業務係	施設の管理運営 文化情報収集及び広報宣伝	自主事業の企画運営 文化芸術活動の支援 舞台業務
上山田文化会館	業務係	施設の管理運営 文化情報収集及び広報宣伝	自主事業の企画運営 文化芸術活動の支援 舞台業務
森將軍塚古墳館	学芸係	森將軍塚古墳館、科野の里歴史公園の管理運営	
さらしなの里歴史資料館	学芸係	さらしなの里歴史資料館、古代体験パークの管理運営	